

イワナ・ヤマメの 新聞ちぎり絵ワークショップ

講師：サケ科魚類研究会 (まなびあテラス登録団体 No.72)

「登録団体体験講座」は、まなびあテラスに登録している登録団体が自ら企画・運営し、その団体にまつわる講座を開いて、市民が活動に触れる機会を提供する市民講座です。

「サケ科魚類」ってどんな魚？ その種類や生態について、写真や動画を見ながら学んでみよう！
身近な河川にすむ「サケ科魚類」の色や模様を観察し、新聞ちぎり絵制作にもチャレンジしよう！

主催登録団体の紹介

「魚好き」という立場から、サケ科の魚やそれらが生息する河川を良い形で未来に繋ぐことを目標に活動している。主にフィールドワークとサケ科魚類に関する教育普及活動を行っている。

2026

6/20
Sat.

10:00
～ 12:30

時間：10:00～12:30

場所：講座室

対象：5歳以上～大人の方
(小学2年生までは保護者同伴)

定員：20名(申込先着順)

参加費：100円/人

持ち物：カラー部分の多い新聞紙
(※無くてもOK)

- *まなびあテラスのワークショップ料金は、東根市の文化推進のために参加費をまなびあテラスで一部助成しているため、通常とは異なる金額となっている場合がございます。
- *ワークショップ中の作業状況などを、写真・動画で撮影し、まなびあテラスの広報に利用する場合があります。
- *申し込みの際に得た個人情報はこのイベント以外に利用することはありません。

募集開始日 5/20



お問い合わせ
お申し込み

〒999-3730 山形県東根市中央南1丁目7-3

東根市公益文化施設まなびあテラス 市民活動支援センター

TEL：0237-53-0230 または総合受付に直接お問い合わせください。

／ 団体についてもっと詳しく紹介！ ／

サケ科魚類研究会 (SSA: Salmon Studies Association) とは？

2018年4月1日に設立された、山形県内を中心に活動する市民団体。主な活動内容はフィールドワーク（自然観察、釣り）と、その経験に基づいた教育普及活動（発表会、ワークショップ、書籍制作など）。サケ科魚類の面白さを伝え、広く一般の人が自然に目を向けるきっかけづくりを行っています。メンバーは年齢や職業も様々で、漁業者、行政といった既存の利害関係者としてではなく、「魚好き」という新たな立場から、サケ科魚類やそれらが生息する河川を良い形で未来に繋ぐことを目標に活動しています。2025年より、「まなびあテラス登録団体」となり、さらに活動の場を広げています。

HP <https://salmonidae-studies-assoc.amebaownd.com>
Instagram @salmon_studies_association

書籍も出版！



東根市図書館の
郷土コーナーの他、
東根市電子図書館でも
読むことができます！
(ログイン不要)

『サケ科魚類ノート Vol.1
- 山形のサケ科魚類たち -』
出版者：サケ科魚類研究会
(2023.12 発行)

第二弾も出版！

『サケ科魚類ノート Vol.2 - 山形のサケ科のこれから -』
(2026.3 発行 ※こちらも郷土コーナーにあります、
まだ電子書籍化はしておりません。一般書店でも販売中。)

「サケ科魚類」写真ギャラリー



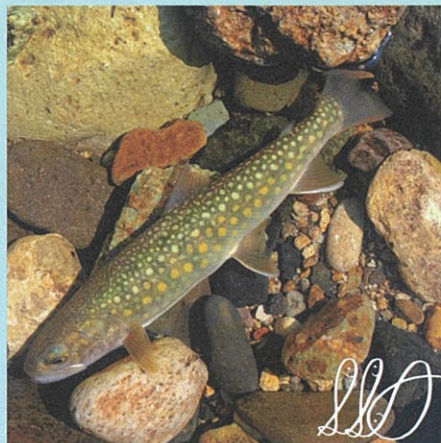
サケ科魚類ってどんな魚？



ヤツメ!

色や模様をよく
観察してみよう!

イワサ!



※画像：「サケ科魚類研究会」提供